

お元気ですか



# 旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号  
TEL.FAX.0166-32-4863

kasagi@potato.hokkai.net



春爛漫。  
みなさま、お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。「かおる通信」をお届けします。市議会に送り出していただき丸3年が過ぎ、春夏秋冬をサイクルに年4回発行させていただいてきた通信も、早いもので18号になりました。  
いま、政治に対する市民の目は非常に厳しいものがあります。そのことを真正面から受けとめ、「今日という日は今日しかない」との思いで、残された1年の任期を悔いなく活動していきます。

どうぞ、お気軽にお声をおかけください。自分なりに誠実に、「生の声」をまちづくりに反映していきます。

旭川市議会議員 笠木かおる

## 福祉施設「共生園」

### 11月オープンに向け、建設急ピッチ

東旭川町共栄123番地に11月1日、特別養護老人ホームと身体障害者療護施設「共生園」がオープンします。



建設がすすむ「共生園」

設置主体は新設の社会福祉法人・旭川共生会（舟橋三郎理事長）。旭川トヨタ自動車㈱の高丸修会長や千代田地区市民委員会の森田武会長、愛生会病院の湯川元資院長などとともに、私も法人理事として準備段階からお手伝いさせていただいています。施設長には半田和子さんという女性が予定されています。

高齢者福祉と障害者福祉の垣根を超えて老若男女が共生する道北初の総合福祉施設です。入所やデイサービス、訪問介護などを通じて地域に愛される福祉施設をめざします。

### ごあいさつをさせていただいて

最近、少しずつ町内会の会合などにご案内をいただくことが多くなりました。

自分の手帳をみると1月中は、31カ所でごあいさつをさせていただきました。

あいさつは苦手な方ですが、人に出会う度に様々なパワーをいただくことができます。

どんな小さな会合でも構いません。ご一方いただければ飛んで参ります。

よろしくお祈りします。



地域の町内会であいさつ

### 後援会役員総会を開いていただきました



2月4日、長勢米穀店の平成会館で笠木かおる連合後援会（荻野慶博会長）の役員総会を開いていただきました。

当日は45名の役員の方々が出席。今年度の活動計画を決めていただきました。

また、3月29日には「かおる通信」の協力者交流会が同会館で開催されました。「かおる通信」は後援会の皆さまに手配りで配布しています。ご協力くださる方がいらっしゃれば幸いです。

### 街頭にたっています

市議会の内容や自分の主張を少しでも市民に訴えたいとの思いから時々、街頭で演説をしています。

車を運転してくださるのは上村大四郎さんという方で73才です。私の最初の選挙の時から筆舌に尽くせないほどお世話になっています。

皆さんに支えられて、はじめて自分の活動がなりたっています。



街頭で訴えています

### 陳情・市民相談

### 解決にむけ、いっしょにがんばります

陳情や市民相談が増えています。なかなか時間のかかることが多いものですが、いっしょになって努力します。

自宅で「相談室」を開設していますのでお気軽にお電話を。以下、最近の相談や陳情の内容を抜粋してみました。

#### 1月の相談・陳情（抜粋）

- ◆ 除排雪について（多数）。
- ♥ 千代田小学校と東光小学校の通学区の見直しについて。
- ◆ 第7小学校舎の後利用（公民館分館）について。
- ◆ 東地区体育センターに自動交付機を設置してほしい。
- ◆ 市営住宅入居の手続きについて。
- ♥ 旭山公園南斜面の公園整備について。
- ◆ 福祉施設への入所の陳情。
- ◆ 東旭川工業団地の第4期造成予定地区からの要望。
- ◆ 中学校の「ジャージ通学」を変更できないか。
- ♥ サハリン州からの永住帰国者の就職斡旋について。
- ◆ 塗装業者親睦団体「一親会」からの奉仕活動に関して。
- ◆ 東旭川共栄三栄町内会より信号機設置の要望。
- ◆ 春光地区の住居表示変更計画について。
- ♥ 東旭川・徳蔵寺前に信号機を設置してほしい。
- ◆ 就職相談。

#### 2月の相談・陳情（抜粋）

- ◆ 旭川一十勝道路の整備計画の見直しについて。
- ◆ 東旭川地区の南地区側に消火栓を増設できないか。
- ♥ 除排雪について
- ◆ 「日本一の桜の名所を作ろう会」からの陳情。
- ◆ 東旭川地区に保育所を新設する件。
- ◆ 障害者年金の受給に関する相談。
- ♥ 豊岡地区の「防火クラブ」組織づくりについて。
- ◆ 市営倉沼墓地への道路整備について。
- ◆ 生活保護の受給について。
- ◆ 豊岡3条8丁目のU字構整備について
- ♥ 融雪機の設置のため、市有地を借りることができないか。
- ◆ 東旭川・川西道路の整備について。
- ◆ 旭川中学校グランドネットの整備について。
- ◆ 土地改良区の農家負担金の軽減について。
- ♥ バス停（豊岡8条通り）にベンチをおいてほしい。
- ◆ 就職相談。
- ◆ 福祉施設への入所の相談。

#### 3月の相談・陳情（抜粋）

- ◆ 保育所への入所に関する相談。
- ♥ 豊岡3条5丁目道路の本舗装について。
- ◆ 合併浄化槽の補助金申請手続きについて
- ◆ ポン牛朱別川（豊岡地区）に木橋を整備する件。
- ◆ 国民健康保険に関する相談。
- ♥ 就職相談。
- ◆ 交通事故の示談についての相談。



## 緊急地域雇用対策の意見書が採択されました

第1回定例会市議会で3月27日、雇用対策の拡充を求める意見書が全会一致で採択され、国に提出されました。



第1回定例会市議会で緊急雇用対策の意見書を提案

雇用問題は、私のライフワークでもあり今議会での採択に向け、自分なりに汗をかきました。40人の全議員の賛同をえて、本会議で提案者となりました。

旭川市内の有効求人倍率は0.34で、求職10人に対し、約3人の求人しかありません。相変わらず市内の失業者は1万人を超えています。

「雇用は地域の基礎」です。意見書は、雇用創出に向け、国に予算の増額を求める内容です。

私は、生活環境の整備や福祉、教育などで、人手のかかる仕事に予算をつければ（たとえば、一人暮らしの高齢者宅を訪問巡回する事業など）必ず失業者は減少すると主張しています。

### 第1回定例会市議会報告

## 平成14年度予算が可決されました

平成14年度の旭川市予算を決める第1回定例会市議会在2月22日から3月27日までの34日間の会期で開かれました。

予算総額は一般会計が1,680億2千万円、特別会計が1,335億2千万円で、総額3,015億4千万円です。

一般会計は19年ぶりに減少し、前年度比で4.2%の減です。市税収入や国からの交付金が少なくなったことが原因ですが、今後より効率的で効果のあがる予算執行が求められます。

以下、今予算委員会でとりあげた私の質問要旨を報告いたします。

## 廃棄物最終処分場建設

(笠木) 江丹別芳野の廃棄物最終処分場建設工事の進捗状況は。

(答弁) 2月末現在、55%の工事が達成された。

(笠木) 請負業者の代表である飛鳥建設の経営陣から公式に経営内容の説明を受けられないか。

(答弁) 3月7日に説明を受けたが、再建計画を見守りながら随時情報把握に努めたい。

### 【解説】

来年7月に供用開始予定の新最終処分場は、日本でも有数の安全性を兼ね備えた新型施設です。

工事は飛鳥建設以下6社の共同企業体が約53億円で請負すすめています。

その約4割を飛鳥建設が受け持ち、工事技術の中心を担っています。

是非とも、新技術を最大限生かした立派な施設を完成させてほしいものです。



## 産業廃棄物処分場

(笠木) 振興公社が運営する産業廃棄物最終処分場が4月1日から開設されるが、事業計画はどうなっているか。

(答弁) 振興公社の理事会で決まる。

(笠木) 開設1カ月前で、市が事業計画を把握していないことに問題がある。市にも説明責任があるのではないか。

(答弁) 速やかに事業計画を把握する。

### 【解説】



第3セクターの旭川振興公社が江丹別共和に建設した産業廃棄物最終処分場が4月から稼働しました。

この建設にあたり市は、振興公社に約11億円の損失保証をしています。

市が税金をつかって保証しているのだから、振興公社の事業計画を市民に説明できるようにしておくべきと主張しています。

## 住民サービスの向上事業

(笠木) 市役所窓口業務の時間延長を行なえないか。また、一つの窓口で全ての手続きを行なえるよう改善できないか。

(答弁) 検討をすすめたい。

(笠木) 旭川市民の証明となる「市民カード」発行の考え方は。

(答弁) ICカードの利用方法などを検討したい。

### 【解説】

市役所は「最大のサービス業」です。職員の時差出勤により費用を増加させないで少なくとも週1回、夜7時まで窓口業務を延長することは可能です。

「身分を証明するものが必要」と、特に高齢者の方々から要望があります。「市民カード」の発行を求めています。



## ホームレスと自死遺児への奨励対策

(笠木) ホームレスに対し人道的な取り組みが必要と思うが。

(答弁) 面談や実態調査などを行ない対応したい。

(笠木) 自ら命をたつ方が増えている。自死遺児に対する奨励制度を設けられないか。

(答弁) 研究課題としたい。

### 【解説】

旭川市内のホームレスは19人です。真冬もテントやダンボールで生活しており、健康状態の悪化が心配されました。治療や寒さをしのぐ場の提供を人道的にも行なう必要があるのではないのでしょうか。



昨年、旭川中央・東署管内の自殺者は115人です。働き盛りの男性が増えていて、不況やリストラ、倒産、失業などが背景にあります。自死遺児の奨励や奨学制度を求めました。

## 端境期の事業執行について

(笠木) 14年度予算が決定される前に、4月からの市民利用料が広報されているが見解はどうか。

(答弁) あってはならないことであり、今後気をつけたい。

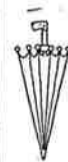
(笠木) 予算の事前執行は当然あってはならないが、端境期に事業が停滞しない工夫も必要だ。

(答弁) 今後、十分検討したい。

### 【解説】

3月中旬に全家庭に届いた「健康診査のご案内」に4月からの検診の自己負担額などが記載されています。

自己負担額は予算関連ですから市議会の決定がなければならず、決定前に市民に周知するのは不適切です。しかし、市民サービスを停滞させないための工夫も必要です。



このほか、生活保護、高齢者福祉、精神保健事業などについても質問し、前向きな答弁を引き出しましたが、紙面の都合上省略させていただきます。



日頃のご支援に心から感謝します。たゆまぬ努力、全力で働きます。